

重点施策 13 地域文化団体の育成及び連携

【施策方針】

市文化協会（加盟団体 38）を中心とした地域文化を支える文化・芸術団体の育成及び連携と地域文化事業の振興を図る。

【実施状況】

（1）主な施策・事業

■地域文化団体の育成、地域文化事業の開催

- ① やわたはま芸能文化祭
- ② 保内芸能のつどい
- ③ 富澤赤黄男顕彰俳句大会
- ④ 保内文化のつどい

（2）主な施策・事業の実施状況

① やわたはま芸能文化祭

八幡浜市文化協会所属団体の中で、主として旧八幡浜市の芸能・文化団体の活動の発表会という位置付けのもと、文化の日に八幡浜市民文化活動センターで実施した（有料）。

② 保内芸能のつどい

前述の芸能文化祭と趣旨は同じで、八幡浜市文化協会に属する旧保内町の芸能、文化団体がその活動の成果として、八幡浜市文化会館（ゆめみかん）で発表会を実施した（有料）。

③ 富澤赤黄男顕彰俳句大会

郷土が生んだ偉大な俳人である富澤赤黄男を偲び、広く全国の俳句愛好者及び市内・周辺市町の小中学生から投句を募り、そのなかから優秀なものを選出し、表彰している（富澤赤黄男顕彰俳句大会開催委託料 200 千円）。大会の開催は、八幡浜俳句協会・八幡浜市教育委員会の共催で実施した。

④ 保内文化のつどい

八幡浜市文化協会の美術工芸部会に属する保内町地区の団体が、その活動の成果として八幡浜市文化会館（ゆめみかん）で作品展等を実施した（無料）。

【事務事業点検評価委員意見】

- 八幡浜市芸能文化祭は、文化の日に八幡浜市文化活動センターで実施することができた。芸能・文化団体の発表・交流の場として参加や観覧を楽しみにしている市民も多い。今年度は、保内芸能のつどいも、八幡浜市文化会館（ゆめみかん）で発表会を行い市民に喜ばれていた。

- 富澤赤黄男顕彰俳句大会は、郷土が生んだ偉大な俳人を偲び、俳句人口を増やすことにつながる大切な大会である。昨年は、当日の大会ができなかったが、今年は、一般及び小・中学生の参加で、大会が盛り上がった。将来に向け、俳句を好きで継続していける子どもたちが育ってほしい。
- 保内文化のつどいでは、八幡浜市文化協会の美術工芸部会の作品展が開催された。多様で、レベルの高い作品が展示され、地域文化の質の高さを感じることができた。

【自己評価】

- 各文化団体のご尽力により、地域に文化・芸術活動が根付いている。今後も文化団体の活動を支援することで、市の文化振興を図りたい。
- やわたはま芸能文化祭、保内芸能のつどい、保内文化のつどいは、コロナウイルス感染症対策をとりながら開催することができた。今後も芸能・文化団体の発表の場として、また市民の皆さんに楽しんでいただける場として継続していきたい。
- 富澤赤黄男顕彰俳句大会の運営は八幡浜俳句協会とともにしている。今後も大会を継続していくために、大会のあり方を検討していきたい。